

# 原市場聖書教会

NO. 852

## 週 報

### 年間聖句

20, しかし、私たちの国籍は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主として来られるのを、私たちは待ち望んでいます。

21, キリストは、万物をご自分に従わせることさえできる御力によって、私たちの卑しいからだを、ご自分の栄光に輝くからだと同じ姿に変えてくださいます。

ピリピ3章20～21節



2021. 8. 1

# 主 日 礼 拝

2021年 8月 1日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：渡辺恵姉  
受付：勝山幸子姉

祈	り		司	会	者
今	月	の	賛	美	
					「イエスが愛したように」
使	徒	信	条		
					— 同
主	の	祈	り		
					— 同
賛	美	聖歌404番「イエスはなれをよびたもう」			
					— 同
献	金				
					— 同
感	謝	の	祈	り	
					渡 辺 恵 姉
聖	書	朗	読		
					創世記19章1節～14節
説	教				
					「危機が迫るロトの家族」
黙	禱				
					— 同
賛	美	聖歌501番「主よみちびきの手を」			
					— 同
聖	餐	式			
					若 村 和 仁
賛	美	福音賛美歌259番「ともにパンを分け合おう」			
					— 同
頌	栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」			
					— 同
祝	禱				
					若 村 和 仁 師
後	奏				
					奏 楽 者
報	告				
					司 会 者



●コロナウィルス感染が落ち着くまで  
昼食会はお休みいたします。



# 「危機が迫るロトの家族」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

## 創世記19章1節～14節

- 1, その二人の御使いは、夕暮れにソドムに着いた。ロトはソドムの門のところに座っていた。ロトは彼らを見ると、立ち上がって彼らを迎え、顔を地に付けて伏し拝んだ。
- 2, そして言った。「ご主人がた。どうか、このしもべの家に立ち寄り、足を洗って、お泊まりください。そして、朝早く旅を続けてください。」すると彼らは言った。「いや、私たちは広場に泊まろう。」
- 3, しかし、ロトがしきりに勧めたので、彼らは彼のところに立ち寄り、家の中に入った。ロトは種なしパンを焼き、彼らのためにごちそうを作った。こうして彼らは食事をした。
- 4, 彼らが床につかないうちに、その町の男たち、ソドムの男たちが若い者から年寄りまで、その家を取り囲んだ。すべての人が町の隅々からやって来た。
- 5, そして、ロトに向かって叫んだ。「今夜おまえのところにやって来た、あの男たちはどこにいるのか。ここに連れ出せ。彼らをよく知りたいのだ。」
- 6, ロトは戸口にいる彼らのところへ出て行き、自分の背後の戸を閉めた。
- 7, そして言った。「兄弟たちよ、どうか悪いことはしないでください。
- 8, お願いですから。私には、まだ男を知らない娘が二人います。娘たちをあなたがたのところに連れて来ますから、好きなようにしてください。けれども、あの人たちには何もしないでください。あの人たちは、私の屋根の下に身を寄せたのですから。」
- 9, しかし、彼らは言った。「引っ込んでいろ。」そして言った。「こいつはよそ者のくせに、さばきをするのか。さあ、おまえを、あいつらよりもひどい目にあわせてやろう。」彼らはロトのからだに激しく迫り、戸を破ろうと近づいた。
- 10, すると、あの人たちが手を伸ばして、ロトを自分たちのいる家の中に引き入れて、戸を閉めた。
- 11, 家の戸口にいた者たちは、小さい者から大きい者まで目つぶしをくらったので、彼らは戸口を見つけようとする力も萎えた。
- 12, その人たちはロトに言った。「ほかにだれか、ここに身内の者がいますか。あなたの婿や、あなたの息子、娘、またこの町にいる身内の者をみな、この場所から連れ出さない。
- 13, 私たちは、この場所を滅ぼそうとしています。彼らの叫びが主の前に大きいので、主はこの町を滅ぼそうと、私たちを遣わされたのです。」
- 14, そこで、ロトは出て行き、娘たちを妻にしていた婿たちに告げた。「立って、この場所から出て行きなさい。主がこの町を滅ぼそうとしておられるから。」しかし、彼の婿たちには、それは悪い冗談のように思われた。

# 今月の賛美 イエスが愛したように

作詞・作曲 長沢 崇史

A F#m C#m F#m

1. A A7

D E/D C#m F#m

Bm7 E7 1. A 2. A7

D E/D C#m F#m

Bm7 E7 A A7 D E/D

C#m F#m Bm7 E A A7

D E/D C#m F#m

Bm7 E7 A

3  
5  
7  
9  
11  
13  
15  
17  
19

イ エ ス が - あ い し た よ - う に - わ た  
し た ち - も あ い し - あ う - そ の  
あ い の な - か で - え だ と な る と き - お お く の  
- - み を む す - - ぶ - - ひ と  
が と も の た め - - い の ち を す て る - ほ ど の  
- あ い は な い と も に さ さ え - あ い - と も に  
た す け - あ う - - イ エ ス の あ い で - と も に  
い の り - あ い - と も に わ ら い - あ う - - イ  
ス の あ い の な か

# 使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、  
三日目に死人の内よりよみがえり、  
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。  
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。  
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、  
聖徒の交わり、罪のゆるし、  
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。  
アーメン

# 主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ  
願わくは御名をあげさせたまえ  
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく  
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を  
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを  
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ  
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ  
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり  
アーメン

# 御言葉メール紹介

★ 2021年7月28日御言葉

箴言 6章16～19節

16, 主の憎むものが六つある。いや、主ご自身が忌み嫌うものが七つある。

17, 高ぶる目、偽りの舌、咎なき者の血を流す手、

18, 邪悪な計画をめぐらす心、悪へと急ぎ走る足、

19, まやかしを吹聴する偽りの証人、兄弟の間に争いを引き起こす者。

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会より引用。

● 神様の嫌う7つが書かれています。

1、高ぶる目

2、偽りの舌

3、咎なき者の血を流す手

4、邪悪な計画をめぐらす心

5、悪へと急ぎ走る足

6、まやかしを吹聴する偽りの証人

7、兄弟の間に争いを引き起こす者

と挙げられています。

神様のお嫌いになる人間の姿第1位は高ぶる目です。

それ以下の2から7は、1位の高ぶる目が全て原因になっていると言っても過言では無いのです。私たち人間の罪の原点は、命与えられ生かされている存在にもかかわらず、あたかも自分一人で生きているかのように神に感謝することを忘れ、高ぶって生きることから始まるのです。

私たちが神から離れおごり高ぶり自己中心になり、相手の気持ちを考えず、自分さえ良ければ良いという高慢なあゆみをしてしまうならば、最終的に全て自分の蒔いた種として自分で刈り取らなければならない時が来るのです。自分にされて嫌なことが全て返ってきてしまうのです。

人間の罪の原点は高ぶりです。神を恐れ尊ぶことを忘れてしまった人の歩みの行き着く先は、いつときの快樂や楽しみを経験するかもしれませんが、それはいつときで長続きせず、やがて永遠に続く苦しみと滅びへと繋がることを忘れてはならないのです。

日々神様に生かされ沢山の恵みをいただいていることを感謝して歩む私たちであります。また御言葉に聞き、今の自分は高ぶっていないか？確認するものであります。

ここで勘違いしてはいけないことは、高ぶってはいけないからということで、自己卑下すれば良いということではないのです。自分自身は神の最高の作品として愛され生かしていただいていることは変わらないのです。だから神の最高の作品として命与えられ一人一人は神に愛され命与えられた存在である事を忘れてはならないのです。

神を愛を素直に受けるものであります。

原市場聖書教会

若村和仁

# 報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

★原市場聖書教会での礼拝は以下の対策を継続いたします。

- 1, 体調のすぐれない方は zoom によるオンラインでの参加をご検討ください。
- 2, 会堂での礼拝参加の際は、極力間隔をあけてお座りください。
- 3, 会堂に入られる際には、マスクの着用、手の消毒をよろしく願います。
- 4, 当面の間、食事を伴う交わりは自粛いたします。

☆夏期特別献金の封筒をご用意いたしました。祈り心をもってお献げくだされば感謝です。

●8月以降の平日集会予定

★次回こひつじタイムは9月7日（火）の予定です。

★赤毛のアンは9月14日（火）の予定です。

●本日も礼拝後自家焙煎コーヒーをご用意しています。

お時間のある方ご自由にお交わり下さい。

●次週は越川壽允師が礼拝メッセージを取り次いでくださいます。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- 8月2日（月） 世の光発送作業 （場所：高麗聖書教会）
- 8月3日～8月5日（火～木） NPO 法人あまやどり （場所：高麗聖書教会）
- 8月6日～8月9日（金～月） 松原湖聖会奉仕 （場所：松原湖キャンプ場）

## 本日午後の予定

☆自家焙煎珈琲タイム

☆運営委員会

## 次週礼拝（8月8日〈日〉）

司 会：本多崇兄

聖 書：ピリピ1章8節～11節

説 教：「わたしは祈っています」越川壽允師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：今月の賛美「イエスが愛したように」

新聖歌196、新聖歌201、聖歌383

受 付：勝山幸子姉 献金感謝祈祷：渡辺愛秀兄

### 先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
7月25日(日)	教会学校ハレルヤキッズ	3人			3人
	礼 拝	3+0人	5+1人	9+3人	21 (17+4)人
（※上記「礼拝堂+オンライン」表記となります。）					
	夕 礼 拝	お休みいたしました。			
7月28日(水)	祈 り 会		1人	3人	3人

## 集会案内

8月中（水） 祈 り 会 お休みいたします。

8月8日（日） ハレルヤキッズ 9:30～10:15

礼 拝 10:30～12:00

# 頌 栄

## 聖歌383

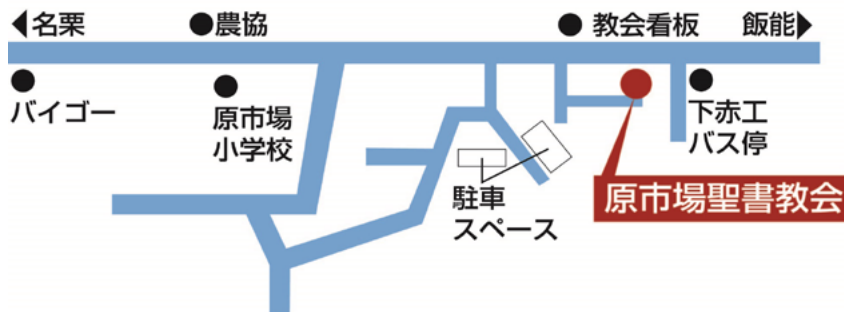
### 「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost  
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE  
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ やややく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか  
わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254  
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール [hibawaka@aol.com](mailto:hibawaka@aol.com)

#### ■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



## 原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-981-7200

牧師:若村和仁